

学校だより

四日市立八郷小学校発
平成23年9月6日発行

《 No. 11 》

【5年生の稲刈り】

1学期から育ててきました稲穂が黄金色に実り、9月2日（火）に5年生全員で稲刈りをしました。

田植えから稲の世話・管理をしていただきました平津町の小崎さん、そして、この日は、同じく平津町の渡部さんにも協力していただき、昔の稲刈りの「せんばこき」を指導していただきました。



昨年度は、自然教室が運動会の後に実施されましたので、飯ごうすいさんでカレーを作り、みんなで楽しく食べるという活動に発展させましたが、今年度は、1学期に終わったため、家庭科での調理実習や稲わらを使った活動に発展させていきます。

何年も使ったいなかった田んぼを田植えができるようにしていただき、常に水の管理に気を配っていただきました小崎さん、昔の農作業の体験を経験させていただきました渡部さん、そして、収穫後のお米の感想・精米に協力いただきました植村さんには、たいへんお世話をおかけしました。感謝を申し上げます。



【夏休み中の教育活動より】

《その2 「学習相談日」「図書館開放」》

「学習相談日」

今年度初めての取組みとして、夏休みの後半を中心に、夏休みの自由研究や宿題の相談に応じるため、学習相談日を設定しました。

今回は初めてということもあり、全校で13人の相談にとどまりました。相談内容や指導することなど、まだまだ連絡不足の面があり、いたし方ないところもありますが、夏休みの家庭学習の仕方を学んだり自由研究のレベルアップをしたりするためには、大切な取り組みと考えています。



「図書館開放」

夏休み中の図書館司書（リブネット）の出勤日に合わせて、4回の図書館開放日を設定しました。24人子どもたちが参加し、図書館の本をもどし・借りなおしたり、自由研究についても相談にのっていただきました。

学習相談日、図書館開放ともに、参加する子どもたちは少なかったものの、本校児童の学力向上に直接的・間接的に係わることでありますので次年度も続けていきます。

裏面に続きます

《その3 コミュニティスクールとしての活動》

① 保護者向け「料理教室」



四日市市教育委員会の委託を受けている「生活リズム向上」の取組みの一環として、7月23日（土）、地区のボランティア団体「さるびあ広場」の佐藤さんを指導者にお越し「保護者向け『バランスのよい朝食作り』」の料理教室を開きました。

参加者が少なく、何度も参加募集をさせていただきご迷惑をおかけしましたが、当日は和風・洋風・残り物を使ってという3種類をグループに分かれて料理し試食を行いました。手軽にしかも美味しく、栄養のバランスがとれているので、たいへん好評でした。

参加者からは、子どもといっしょにできる料理教室の機会をつくってほしい。次回も参加したいという意見も多くありました。次回も何とかできるよう考えていきたいと思ひます。

② 「学校資料室づくり」



この夏休みの期間中3度の作業日を設け、学校運営協議会の委員さんや地域の方々の協力を得て、「学校資料室」が一応完成しました。一応と書きましたのは、今後も昔の生活道具などの収集は今後も継続していくためです。2学期からは、自由に子どもたちが休み時間に見学できるようにしています。

「八郷の歴史、八郷小学校の歴史、地域の人々と出会う場」を学校資料室のコンセプトとして、子どもたちの学習を支えてくれると思ひます。参観日など、学校に来られたときは一度参観していただければと思ひます。

③ 「こども会議」

昨年度、八郷地区の大きなイベントである「八郷フェスタ」に子どもたちの企画・運営するイベントを、町づくり委員会の方々に設定していただき、成功させることができました。参加した子どもたちは、大きな力になったことと思ひます。

今年度も引き続き、計画していただき、この夏休みに2回、9月2日（金）の会合と合わせ、3回の会議を持ちました。今年度は、小学校を卒業した中学校1年の生徒も参加するため、実行委員会の形式をとり、企画を練っているところです。

11月の本番や事前準備には、保護者の皆様のご支援をいただくことになろうかと思ひますがよろしくお願ひします。



